



クロスメディアを総合力でプロデュースする

PTC GROUP

半田中央印刷株式会社

〒475-0032 愛知県半田市潮干町1番地の21
TEL 0569-29-2525 (代) FAX 0569-29-4500
<http://www.handa-cp.co.jp>

新シリーズ ヒューマンライフ

『新・現代家庭考』就職

—自分ドラマつくろう— (133) 岡田 清 治



■プロフィール

著者：岡田 清 治 (おかだ・せいじ)

1942年生まれ ジャーナリスト(編集プロダクション・NET108代表)

著書に『高野山開創千二百年 いっぱんさん行状記』『心の遺言』

『あなたは社員の全能力を引き出せますか』『リヨンで見た虹』など多数

※この物語に対する読者の方々のコメント、体験談を下記のFAXかメールでお寄せください。
今回は「就職」「日本のゆくえ」「結婚」「夫婦」「インド」「愛知県」についてです。物語が進行する中で織り込むことを試み、一緒に考えます。
FAX: 0569-34-7971 メール: takamitsu@akai-shinbunten.net



【写真】ウクライナの人々が花を愛でる日はいつになるだろうか(著者撮影)

ドラマは続く

府庁での配属は地方課である。府下の市町村の行政、財政の指導、監督が任務である。自分が選挙で敗れた村の指導とは皮肉だった。

地方課は衆議院、参議院の選挙ともなると、超多忙になる。地方課は総動員で手伝わされた。開票ともなると、新聞記者も加わり戦場と化した。村長選の光景が浮かび片桐は胸を熱くした。

「公務員のように、減点主義の職場は適さない」

齊造は三年で府庁を辞めた。

兄の忠信が「片桐林産」の経営を引き継いでいた。齊造の方は、浪華相銀に再就職。六十六歳で父親の藤太郎が死去した。その時、齊造は三十九歳で浪華相銀の梅田支店長になっていた。

遺産相続について親族会議が開かれた。銀行マンになつたのだから(遺産は要らんと)齊造は遠慮したが、結局は母親しづの提案により、兄弟三人の共同相続とした。杉の木が飛ぶように売れる時代だった。浪華相銀支店長の肩書より、片桐家の次男という方の信用力があつた。

「片桐君、堺の活性炭の工場経営、君の兄さんに頼めんだろうか」

ある日、伯父の藤田万吉から不良債権をかかえて困っている活性炭工場の再建の相談を受けた。兄に電話すると、(やつてみよう)と前向きなのである。

「片桐林産」の方も、どんどん手を広げていた。山林を担保に銀行六行から借りまくっていた。一時は二百町歩の山林を所有した。三重県の奥まで手を延ばした。一方、水の浄化に用いる活性炭工場の方も再建が順調に進み、従業員も倍の八〇名に達していた。

片桐は業務部長に昇進する。それでも週に一度、三人の兄弟は寄り合つて林産と活性炭工場の経営について話し合っていた。

(厳しい助言をしたらよかったが、実際、そう時間もなかった。手形などは直接、タッチしていないと判らないものだ)

融資を受けている数行から、(どうもおかしい)という声も聞こえてきたが、どうすることもできない。

林産と活性炭の二社の経営が、結局、ごちゃ混ぜになっていた。(山林作業をしてもらっていたので人夫賃が必要)と言つたら、活性炭工場の方から人を回すという。逆のこともある。保証人の一人である齊造が浪華相銀の業務部長をしているので、金融機関も甘く見ていた。忠信はローカーが持ち込んだ手形に裏書きをしたのである。その手形が不渡りとなり、暴力団の手に渡っていたのである。

銀行はこれ以上、資金を注ぎこめないという。ついに片桐林産が行き詰まり、続いて活性炭工場も倒産。忠信の妻、正子は倒産の前に、さっさと実家に逃げかえつてしまった。兄の忠信も千早村を飛び出した。

企業の倒産は人間の病氣と同じだ。いつ死ぬかわからない。(しんどい)状態が続いている。会社も同じだ。ある日突然、これ以上負債ができなくなり不渡りに追い込まれ倒産する。

齊造は片桐林産が振り出した手形が不渡りになったと聞くと、藤田社長に辞表を提出するや、逆に千早村の実家に向かった。三百年余り続いた千早村の家を何としても守りたいとクルマを飛ばしたのである。債権者より一足先に着いた。

しばらくすると、騒々しい人の声が聞こえてきた。それはまるで地獄からの声のようであった。

「なるほど、そういうことだったのですか」

柳原は窓の外を見ると、日が沈み薄暗くなってきた。片桐の話は尽きそうもない。

「今日は、このへんで失礼します。今年もよろしくお願ひします」

「いやー遅くなつてしまったね。こちらこそよろしく」

片桐と長時間、話し込んだが、(この男は京都という土地でうまくやつていけるだろうか)と柳原は半信半疑だった。どうも悪運がつきまとっているような気がする。本人は(人生は闇夜ばかりではない)というが、闇夜ばかりを選んでいるのではないか。そう運命づけられているのではないだろうか。地獄を目指してきたというが、地獄の糸に引つ張られたからではないのか。

柳原は自宅への帰り道、先ほどの片桐の話を見ながら、そんな思いを巡らしていた。東山の上に満月が見える。そうか、月も裏から見ると真っ黒なのだ。人間も一面だけ見ていると黒いが、反対の見方をすれば黄金に輝いているかも知れない。片桐も他人から見ると暗い人生だとしても、本人は逆に見えているかもしれない。(こうやるんだという思いを続けている)といつかは今晚の月のように輝くのかも知れない。片桐は輝く月面が巡つてくることを暗示しているのだろうか。

「あの男は社長なんだから、そう動き回らずにもう少し、社長室にどんと腰をおちつけたらどうなんでしょう」

烏丸通り三条角に最近、建てられたテナントビルの窓から交差点を見下ろしながら、西村大治郎は呟くのだ。西村は呉服問屋の老舗「千吉」の社長である。商売柄とはいえ、和服が実によく似合う。(京の顔とはこの人のふくよかな顔を指すのだろ)と、初めて西村に会った片桐はそう思った。

片桐は大株主と幹部社員の告訴にふみ切つて三ヶ月後、西村を三条室町の本社に訪ねた。神戸商大の一年先輩だと大学卒業生の名簿で見つけていたので、落ち着いたら真っ先に行くことを決めていた。

トントンとドアがノックされると、るり子がお盆にお茶を入れて書斎に入ってきた。

「ちよつと、一服されたらどうですか」

「そうだな」

「ロシアがウクライナに侵攻しましたね」

「これは今世紀最悪の出来事になったようだね」

「それにしても、ロシアはオリンピックでドーピング問題を起こすなど、信用失墜ですね」

「ロシアとウクライナは同じ民族だから、それぞれの国民は複雑だろうね」

「韓国と北朝鮮のようなものですか」

「そうだろうよ」

「ウクライナの人々がポーランドやブルガリヤなど隣接の国に避難している姿を見ると、本当に気の毒ですね」

「ロシアは世界からソップ向かっているから、これからの国の運営は大変だと思うよ。さらに経済面で追い打ちをかけられ、終結後のロシアがどうなるのか、予断を許さないとと思うよ」

「日本への影響も避けられませんか」

「すでにガソリンの値段が上がっている」

「インフレが襲ってくると思いますね」

「これから心配だね。ところで今回のロシアの侵略について、友人からメールが届いた。読むかい」

「ぜひ、見せてください」

―戦争の悲劇は人間の業―

今の国際情勢を見ると、これまでの世界大戦を忘れたのではないかと思つてしまう。世の為政者たちは「自分の息子を戦場に送ることができるのか」と胸に手を当ててももらいたい。世界の人々は誰も望んでいないはずだ。

ロシアがウクライナのNATO(北大西洋条約機構)入りの恐怖を覚えるのは、過去の歴史を振り返れば理解はできないこともない。ただ、仮に加わつても、NATOがロシアを脅かすと考えるのは、絶対的な安全を軍事面から求めた、ある種の欲望があるからだろう。ロシアで戦争反対のデモがあつたことは救いである。ソ連時代には考えられなかった。

世界では他にも地域紛争が続いている。日本国内にも戦争オタク族のような人たちがも少なくない。敵基地攻撃能力を持つべきだと、声高に発言している。撃たれる前に攻撃するというのが、仮想敵国をどう定めて、どれほどの規模の防衛力を揃えなければならぬかと、核抑止をどう考えるかは言及しない、無責任な言論が目立ち始めている。世界戦争は外交つまり話し合いしか解決の道はない。もしできないということであれば、それは悲しい人間の業であらう。

いずれにせよ、西側の情報がほとんどだが、よくするにせよ、プーチンは戦争に踏み切り、核や化学兵器をちらかすのか、その真相がわからない。ウクライナの東側のロシア人を本当にいじめ、NATOの脅威をどの程度感じていたのがまるつきり伝わっていない。

「どのように決着するのですか」

私の出会った作品

(71) 杉本武之

◎堀川弘通
1998年に88歳で亡くなった偉大な映画監督・黒澤明は多くの助監督と組みましたが、彼が最も信頼した助監督は6歳年下の堀川弘通だったと思われる。

堀川弘通は1916年に京都で生まれた。1940年、東京大学文学部を卒業すると東宝に入社。山本嘉次郎監督の『馬』（主演・高峰秀子）のフォースト監督としてつき、チーフ助監督だった黒澤明と一緒に仕事をした。

堀川は初対面の様子をこう書いています。
『『よろしくお願ひします。私は型通りの挨拶をした。相手は身長185センチもあろうか、見上げるような痩せた大男だった。私はこの時初めて『馬』のチーフ助監督・黒澤明に紹介されたのである。1940年

（昭和15）8月のある日、東宝撮影所の広場でのことだったと記憶している。

通称クロさんと呼ばれる男は、無愛想で、『これが今度、山本組につく新米助監督か』という風に、興味あり気に私を見下ろした。だが、その目は優しくかった。



『堀川弘通・黒澤明』

俺が書いてやる」と言って、愛弟子のために脚本を書いた。堀川は、その後『女殺し油地獄』『裸の大將』『黒い画集』などの作品を監督して一流の映画監督として日本

分の見た『黒澤明』、自分の感じた『黒澤明』、そして私が出会った『黒澤明』との会話、それは好悪を超えて正直に記録しておく必要があると感じる。誤りがあるかも知れないが、クロさんとの交流の中で、現在まで私が保持していることを書きたかったまでである。

この本を読んで、私が特に興味を持ったエピソードを二つ紹介します。
〈自殺未遂事件〉
1971年（昭和46）12月22日の朝、61歳の黒澤明が自宅の風呂場でカミソリで首と手首を切り自殺を図りました。

その時、私は32歳で、人生の岐路に立っていました。2年前に結婚して、二人の子供がいましたが、私は定職に就いていませんでした。そこで、その年の春に、小学校の教師の免許を取ろうとして、愛知教育大学の入学試

験を受けました。幸い合格して毎日、刈谷市に移転して間もない大学に通っていました。

この世で最も尊敬していた黒澤明の自殺未遂事件は、私に大きな衝撃を与えました。

堀川の文章を読んでみま

「1971（昭和46）年12月22日、昼のテレビはクロさんの自殺未遂事件を報じた。私は慌てて、クロさんの入院先、昭和大学付属秋田外科病院に駆けつけた。京王電車沿いにある、あまり立派ではない病院だった。階段を上がってすぐの、二階の個室だったように記憶している。私が駆けつけた時、クロさんは首を包帯でぐるぐる巻きにして、痛々しい姿だった。枕元には二三人いたと思うが、誰だったか名前は思い出せない。

妻の喜代子の姿もなく、その時娘の和子以外、家族の姿はなかったように記憶している。ただ橋本忍が涙ぐんで『クロさん、何で？ 何でこんなことを……』と繰り返していた。

クロさんは、うん、うんと

今なお世界映画史上に燦然と輝く黒澤明の代表作

『七人の侍』のシナリオは、次のような苦しみの中に完成されました。その部分を読んでみましょう。

『七人の侍』の発端は、徳川中期の侍の一日を克明に描き、その主人公がヒョナ

ことからある事件に巻き込まれ、切腹しなければならなくなる、というような話を考えよう、というところから始まった。ところがその時代の侍の生活ぶり、例えば何時に起床して、朝食に何を食べ、何時に藩に出仕し、午前中はどんな仕事につき、藩主、家老、何の役付きの侍と協議し、昼食に何を食べ、藩出入りの商人と、

その主人公の役付き、階級によっていろいろ変わるところが、思えば考えてみても、リアルに考えれば考えるほど不明の点が多くて、ハタと行き詰まった。

ともあれ、黒澤シナリオチーム（黒澤明、橋本忍、小国英雄は時代を戦国時代にまで広げ、乱世の時代に野盗群を防ぐため浪人

たちを雇った村があったという話に、橋本が目をつめた。『それだ』というので、シ

ナリオチームは構想を変えて、熱海の『水口園』に籠もってシナリオを書き出した。

橋本が第一稿を担当し、それを基にクロさんと橋本がシナリオを根本的に書き直し、二人の書いたシーンの善し悪し、採用の判定は小国英雄がやるということ

で、二人は別々の部屋に籠もって作業した。そして出来たところで三人が集まって納得し合い、次のシーンに進むという具合で、40日間

一歩も宿から出ず、後半、いいアイデアが浮かばないとイライラして眠れず、多量の睡眠薬と飲酒をチャンポンに使用するようになった



〈杉本武之プロファイル〉
1939年、碧南市に生まれる。

京都大学文学部卒業。翻訳業を経て、小学校教師になるために愛知教育大学に入学。25年間、西尾市の小中学校に勤務。定年退職後、名古屋大学教育学部の大学院で学ぶ。

少人数での家族葬専用ホール

大阪屋リビング 常滑北

誠意を込めて安心のお手伝い

大阪屋葬祭

TEL0569-35-4949

●わーくり知多協力店

大阪屋葬祭 | 検索

知多の新鮮たまご

発酵ケイフン

(有)知多エッグ

知多郡武豊二ツ峯380

TEL0569-73-6341

この指とまれ (314) 氏原朝信

昭和55年度常滑西小学校二年二組「どろんこ」

「かさこ地ぞう」(岩崎京子作)の授業(2)
読み深めるための学習が終わわり、子どもたちがどのように読みとることができたかをみるために「終わりの感想」を書かせました。

じいさまは、地ぞうさまにかさこをかぶせてあげた。地ぞうさまは心の中で「ありがと」言っているみたいだね。あ、じいさまはやさしいね。じいさまは、地ぞうさまにかさこをかぶせてたから、おれいに米とかをもらっただんだよね。

じいさまとばあさまはとてもしんぼうなのでくらし

読書感想文でした。一学級一人ページの読書感想文集でした。

そこで、できるだけ多くの子の作品を載せようということにし、日常生活や授業の中で生まれた作品(作文、詩、生活記録など)を載せた学校文集ができあがったのです。

「かさこ地ぞう」の勉強が終わったので、発展読書として昔話や民話の絵本を学年分館や図書室で読むことにしていま

した。他の学級も同様に発展読書を取り組んでいた。その本がなくなっていました。

12月8日(月) H・朋幸②
国語の時間にむかし話の本をさがしていたら、「これにしる」と先生が言ったので、「やだよ」と言いました。

先生は「もおないの」と言いました。

「ちえ」

料理研究家 長澤晶子のSPEED★COOKING!

簡単! 苺のタルト

甘酸っぱい苺の苺も安価になりましたね♡GWにおうちカフェ気分ですイーツ作り楽しんでください♡

【直径18cmタルト型1台分】

材料

◆タルト生地◆
A薄力粉 ……145g B砂糖 …… 45g
C無塩バター(5mmにカットして冷凍しておく) …… 75g
D卵 …… 25g E塩 ……ひとつまみ

【タルト作り方】
① A②B③Cをボールに入れ切るように混ぜ、④Eを加え手早くまんべんなく混ぜ合わせ一塊にする。
② 乾燥しないよう袋に入れ冷蔵庫で冷やす(2時間以上)☆

◆仕上げ◆
A苺 ……1パック B苺ジャム …… 45g
Cタルト用うち粉として強力粉適量

作り方

【準備】オーブンは180度に予熱する。
① 台の上に強力粉をふり、袋から取り出した☆を空気を抜くように2cm高さの円錐にし強力粉をふる。麺棒を使い、直径19cmに手早く伸ばす。破れないように、タルト型の内側へおき生地の縁を指で押さえながら型より少し高くなるようにする(気温が高かったり、手で触りすぎると柔らかくなり扱いづらいので冷えているうちに手早く行う)。
② ☆☆をよく混ぜ合わせたら、小さめのビニール袋に入れ、角を切り、①のタルト生地の中に絞る(中央から渦を書くように絞るとよい)。☆☆☆
③ 180度予熱しておいたオーブンで☆☆☆を180度10分焼く。焼き色を見てさらに10分焼く(合計20分)。
④ ③が焼きあがったらオーブンから取り出し、粗熱を取る。型とタルトの間に隙間ができたら型からタルトを壊れないように取り出す(やけどに注意!!)。そっと持ち上げてタルトの底の色も見ておく。★
⑤ オーブン皿に★を直置きし180度10分焼く(目安は底色がきつくな色になるように焼く)。各家庭のオーブンの種類やタルト型の素材の種類により焼き色が異なるので焦げ付かないように調整する。
⑥ オーブンから取り出し、平らな場所で☆をしっかりと冷ます。
⑦ 仕上げにアーモンドクリームの上に苺ジャムを塗り、苺を並べる。

常滑市民文化会館

ホール

▼スタインウェイピアノひトリじめ
ピアノリサイタル・五日
(木・祝、六日・金、七日・土)
午前九時半〜午後八時
関係者のみ 問合 常滑市民文化会館 353111
▼第65回常滑市美術展表彰式(二十一日(日) 開場 午後二時半 開会 一時(同二時) 関係者(ホール舞台上) 問合 常滑市教育委員会 生涯学習スポーツ課 435111
▼文化協会本部事業 邦楽のついで・二十九日(日) 開場 午前十時半 開演 十一時(午後四時) 入場無料 問合 常滑市民文化協会 352920

展示室

あなたのギャラリー

▼第65回常滑市美術展・二十日(金)〜二十一日(日) 午前九時〜午後五時(最終日同三時まで) ホールロビー、第一・第二展示室、あなたのギャラリー 問合 常滑市教育委員会 生涯学習スポーツ課 435111
◎このこなめ陶の森資料館
▼第3回「瀧田家の廻船文書展」(六月十二日(日) 午前九時〜午後五時 無料
◎このこなめ陶の森 陶芸研究所
▼常設展・午前九時〜午後五時 無料
◎南陵公民館
▼杜の会 刻字展・三日(火・祝)・二十九日(日) 午前九時〜午後九時半(最終日同三時) 無料
◎常滑市体育館

常滑市民バドミントン大会・一日(日)

▼グロインングカップ中学生バレーボール大会・七日(土)

▼愛知県小学生バドミントン大会・十四日(土)

▼常滑市民バスケットボール大会・十五日(日)・二十九日(日)

▼高校総体卓球愛知県大会・二十一日(土)・二十二日(日)

▼高校総体バスケットボール愛知県大会・二十八日(土)

◎知多市子ども未来館
午前九時〜午後五時 対象 どなたでも
一日(日)〜六月三十日(木)
▼工作「おしやれグズ」②「小さなバッグ」 内容 起毛紙を貼った色画用紙でバッグの形を作り、シヨルターの紐を取付け、タッセルを飾り付けます。 一個 一百円

わが家のニューフェイス



吉川^{すずか}鈴夏(3才) 龍^{りゅうき}輝(5才) 凌^{りょうき}輝(5才) 武豊町

[illegible]

愛と *My Family*



都築竜波^{りゅうは}(3才) 彩愛^{にな}(5才) 來愛^{こあ}(10ヶ月) 半田市

	毎	た	い	は	も	虫	ず	笑					
写	日	よ	言	彩	優	竜	嫌	う					
真	笑	っ	葉	愛	し	波	い	我					
・	顔	子	に	に	い	。	で	が					
文	と	供	、	も	彩	そ	甘	家					
	愛	達	気	分	愛	し	え	の					
	で	の	持	け	。	て	ん	ア					
	溢	お	ち	て	。	家	坊	イ					
	れ	か	に	ね	。	族	ち	ド					
都	て	げ	沢	凸	。	愛	よ	ル					
築	い	で	山	そ	。	が	っ	来					
	ま	我	支	ん	。	強	ぴ	愛					
美	す	が	え	な	。	く	り	。					
紀	♪	家	ら	優	。	い	泣	負					
	♪	は	れ	し	。	っ	き	け					



知多の新鮮たまご 発酵ケイブン

(有)知多エッグ

知多郡武豊町二ツ峯380
TEL (0569)73-6341
FAX (0569)72-6741

デュプロ販売株式会社 (名古屋)

東海・北陸地区発売元

デュプロは
コンピュータネットワークを活用した、
お客様の新しいビジネススタイル
“e-BUSINESS”を提案していきます。

情報を美しく。デュプロ

Duplo
from print to documents

デュープロ販売株式会社

〒460-0015 名古屋市中区太井町4番19号 TEL:052-321-2020

健康管理は新聞配達で！

新聞配達員

大募集

体力を
つけたい・
運動したい

こんな方におすすめ！

自分の
ペースで
仕事が
したい

規則正しい
生活がしたい

短時間で
しっかり
働いて
稼きたい

朝刊
配達員

月給 (配達部数による)

30,000~50,000円

勤務時間

AM2:30～AM6:00内で
ご希望の1.5時間程度

勤務
日数

週2日～OK



詳細は**担当 赤井**まで
気軽にお問合せください

中日新聞

あかい新聞店

武豐 0569 (72) 0356
常滑 0569 (35) 2861